

総務常任委員長報告

委員長 田中弘子

総務常任委員会に付託されました案件の主なものについて報告します。

議案第41号「令和元年度阿蘇市一般会計補正予算について」

財政課所管分

委員より、「一般職の非常勤職員数とその人件費の総額は。」と

の質疑があり、総務課人事係長から、「非常勤職員については、約90名を雇用しており、人件費総額はおよそ1億4,000万円です。」との答弁がありました。

別の委員より、「消防団の装備品として購



入するチェーンソー3台の配置場所は。また、使用には講習が必要かと思われるが。」との質疑があり、防災対策室長から、「チェーンソーは、本庁、波野・内牧の両支所に配置予定です。講習等については、今後、実施される訓練等で計画したいと考えています。」との答弁がありました。また、委員より、「強風により道路を塞いだ倒木等の緊急的な撤去も想定されることから、有効活用が図られるようお願いします。」との意見がありました。

別の委員より、「職員数については、合併当初と比較すると相当数減っているようだが、これまでの災害経験を踏まえ、現在の313名という数は適正だと思われるか。」との質疑があり、総務部長から、「2度の大災害を受け、個人的には現在の職員数が限界ではないかと感じています。しかしながら、確実に増高する社会保障に要する経費を考えると何らかの対策は必要であると考えます。」との答弁がありました。

関連して別の委員より、「国の指標と比較した場合どうか。」との質疑があり、部長から、「類似団体の職員数も減少していることから、国の指標とは少し開きはあると思います。また、阿蘇市は非常に面積も広く、支所も2つ設置している状況も踏まえ、今後の職員採用計画や再任用職員の活用なども含めて検討する必要がありますと考えます。なお、限られた人員の中で、より効率的な組織となるよう本年度中の組織

体系の見直しを予定しています。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第46号「熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について」

総務課長から、「市町村総合事務組合の共同処理する事務のうち交通災害見舞金に関する事務について、規約にある構成する団体のうち合志市が脱退することに伴い、同文議決を求めるものです。」との補足説明があり、委員より、「この事務である交通災害見舞金について、交通事故に遭われた方が申請漏れのないよう確実な周知が必要であると思われる

が。」との質疑があり、課長から、「ホームページなどでしっかりと周知広報に努めていきたいと考えます。」との答弁がありました。

また、別の委員より、「交通災害見舞金の市の状況は。」との質疑があり、課長から、「平成30年度が18件、29年度13件、28年度21件、27年度37件、26年度35件です。支払い金額としては、ここ3箇年の申請状況としては、対象は10日以上入院等について2万円から、90日以上180日未満の治療期間で4万円の支給がほとんどです。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、総務常任委員会に付託されました案件についての報告です。

文教厚生常任委員長報告

文教厚生常任委員会に付託されました案件の主なものについて報告します。

委員長 森元 秀一

議案第41号「令和元年度阿蘇市一般会計補正予算について」

教育課所管分

教育課長から補足説明があり、委員より、「桜の伐採業務委託の180万円については、おおよそ何本ぐらいの伐採を予定しているのか。」との質疑があり、**社会体育係長**より、「伐採を予定している一の宮運動公園には、約90本の桜があり、そのうち73本がてんぐ巢病にかかっております。根元からの伐採は26本で、枯れ枝等の除去が47本となっておりまして。」との答弁がありました。

また、別の委員より、「英語検定チャレンジがあり、**教育課長**より、

事業補助金100万円の内訳と何名ぐらい見込んでいるのか。」との質疑があり、**教育課長**より、「中学3年生は、英検3級を200名程度と見込んでおり約78万円です。そのうち3分の1の26万円が県からの補助金です。残りの22万円は、4級、5級として、小中学生の希望がある生徒を募って、英語検定を受験させたいと考えております。4級に70名、5級に30名を想定しております。」との答弁がありました。

また、別の委員より、「国の高補助率の補助事業の対象とするため、エネルギー調査等を実施しましたが、診断の結果、補助金をいだける対象とはなりませんでした。」との答弁があり、また、

「今のところはALITを増やす予定はありませんが、小学校の4、6年生で英語科の授業が始まりましたので、市の職員を2名雇用し、ALITと一緒に英語活動の充実を図りたいと考えております。」との答弁がありました。

福祉課所管分

福祉課長より補足説明があり、委員より、

「幼児教育無償化システムは、業者への委託となっているが、個人情報取り扱いについては十分留意していただきたい。」との意見があり、**福祉課長**より、「個人情報には十分配慮してまいります。」との答弁がありました。

また、別の委員より、「消費税率が引き上げとなる中、子どもの貧困に対応するために給付される臨時・特別給付金について、その対象となる未婚の児童扶養手当受給者は、20名程度と言われたが、把握されているのか。また、支給方法は。」との質疑があり、**福祉課長**より、「戸籍情報等の状況に応じて対象になるかを判断します中で、細かい想定はしていません。また、支給については申請方式で、1回限りの支給となります。」との答弁がありました。

ほけん課所管分

ほけん課長より補足説明があり、委員より、

「成人風しんの予防接種については、よくニュース等で話を聞くが、阿蘇市としては広報等でお知らせをするのか。」との質疑があり、**健康増進室長**より、「広報とお知らせ端末などで広く周知していきます。また、クーポンなども速やかに発送できよう、説明文を付けて郵送の準備をしたいと思います。」との答弁がありました。

以上が、文教厚生常任委員会に付託されました案件についての報告です。

以上が、文教厚生常任委員会に付託されました案件についての報告です。

